

平成22年3月期 第3四半期 財務・業績の概況（非連結）

平成22年2月15日

会社名 株式会社イオン銀行
 代表者 代表取締役社長 片岡 正二
 問合せ先責任者 執行役員企画部長 平子 恵生

URL <http://www.aeonbank.co.jp/>
 TEL (03)6703-0661
 特定取引勘定設置の有無 無

（百万円未満、小数点第1位未満は切捨て）

1. 平成22年3月期第3四半期の業績（平成21年4月1日～平成21年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	8,711	233.0	△10,442	—	△10,615	—
21年3月期第3四半期	2,615	—	△15,343	—	△15,423	—

	1株当たり四半期純利益		業務粗利益		業務純益	
	円	銭	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	△6,622	83	3,990	318.0	△10,852	—
21年3月期第3四半期	△20,976	54	954	—	△15,295	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭	
22年3月期第3四半期	715,474		55,217		7.7	27,608	57
21年3月期	379,402		35,835		9.4	25,597	00

（参考）自己資本 22年3月期第3四半期 55,217百万円 21年3月期 35,835百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期	—	—	—		

3. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無

② ①以外の変更 : 無

(2) 発行済株式数

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 2,000,000株 21年3月期 1,400,000株
 ② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 —株 21年3月期 —株
 ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 22年3月期第3四半期 1,602,909株 21年3月期第3四半期 735,272株

四半期財務諸表

1. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
現金預け金	163,158	103,043
コールローン	40,000	70,000
買入金銭債権	54,504	18,000
有価証券	279,830	86,656
貸出金	157,550	85,171
その他資産	11,017	4,334
有形固定資産	5,101	6,683
無形固定資産	4,623	5,618
貸倒引当金	△310	△105
資産の部合計	715,474	379,402
負債の部		
預金	639,662	334,518
その他負債	20,248	8,670
賞与引当金	108	244
役員退職慰労引当金	39	33
その他の引当金	195	94
繰延税金負債	2	6
負債の部合計	660,257	343,567
純資産の部		
資本金	51,250	36,250
資本剰余金	48,750	33,750
利益剰余金	△44,783	△34,168
株主資本合計	55,216	35,831
その他有価証券評価差額金	1	3
評価・換算差額等合計	1	3
純資産の部合計	55,217	35,835
負債及び純資産の部合計	715,474	379,402

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
経常収益	2,615	8,711
資金運用収益	925	4,091
(うち貸出金利息)	165	2,202
(うち有価証券利息配当金)	129	1,176
役務取引等収益	1,457	3,230
その他業務収益	210	871
その他経常収益	22	518
経常費用	17,959	19,153
資金調達費用	1,132	2,550
(うち預金利息)	1,132	2,549
役務取引等費用	506	1,652
営業経費	16,236	14,640
その他経常費用	83	310
経常損失	15,343	10,442
特別利益	—	147
固定資産処分益	—	147
特別損失	55	284
固定資産処分損	55	64
減損損失	—	7
その他の特別損失	—	211
税引前四半期純損失	15,399	10,579
法人税、住民税及び事業税	24	36
法人税等合計	24	36
四半期純損失	15,423	10,615

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

3. 継続企業の前提に関する事項
該当事項はありません。

4. 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

（単位：百万円）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
前事業年度末残高	36,250	33,750	△34,168	35,831
当第3四半期会計期間末までの変動額(累計)				
新株の発行	15,000	15,000	—	30,000
四半期純損失(△)(累計)	—	—	△10,615	△10,615
当第3四半期会計期間末までの変動額(累計)合計	15,000	15,000	△10,615	19,384
当第3四半期会計期間末残高	51,250	48,750	△44,783	55,216

（注）平成21年9月30日に第三者割当による新株の発行を行っております。

平成22年3月期 第3四半期 財務・業績の概況 補足資料

当行の平成22年3月期 第3四半期（平成21年4月1日から平成21年12月31日）における四半期情報について、お知らせします。

1. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」

（単位：百万円）

	平成21年12月末(概算値)	平成20年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	32	—
危険債権	—	—
要管理債権	42	—
正常債権	157,750	29,883
合計	157,825	29,883

（注）上記は「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」に基づくものです。

2. 自己資本比率（国内基準）

	平成21年12月末実績(概算値)	平成20年12月末実績
単体自己資本比率	24.30%	35.67%
単体Tier I比率	24.17%	35.60%

3. 時価のある有価証券の評価差額

○評価差額

（単位：百万円）

	平成21年12月末				平成20年12月末			
	時価	評価差額	評価差額		時価	評価差額	評価差額	
			うち益	うち損			うち益	うち損
満期保有目的の債券	253,663	3,031	3,437	406	17,982	89	89	—
その他有価証券	83,702	3	5	2	53,047	23	28	5
株式	—	—	—	—	—	—	—	—
債券	75,197	△1	0	2	53,047	23	28	5
その他	8,504	4	4	—	—	—	—	—

（注）1. 貸借対照表の「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の貸付債権信託受益権が含まれておりません。

2. 四半期末の「評価差額」は、四半期末時点の取得価額（償却原価法適用後）と時価との差額を計上しております。

3. なお、子会社・関連会社株式はありません。

4. デリバティブ取引

該当事項はありません。

以上